



大森六中だより

令和4年 4月号
大田区立大森第六中学校
統括校長 菅野 哲郎
TEL 3726-7155

「気品」と「実力」と「健康」



4月7日、好天の下、第76回入学式を挙行了しました。ここに式辞を掲載いたします。「洗足池公園や本校校庭の桜が本日の入学式を祝うためのように、雨風に耐え、まだ咲き誇っています。そして、花卉が白から薄桃色に変わり、まるで、期待と不安で紅潮する新入生の皆さんのようです。

改めて、新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、歴史と伝統のある大森第六中学校の第76期生として新たな歴史を刻むことになりました。

本校は外国の侵攻を許さず、江戸の庶民を戦争の大禍から救うなど、幕末から明治にかけて活躍した、勝海舟侯の別邸跡を校地とし、昭和22年に開校しました。広大で緑豊かな校庭は、本校の自慢の一つです。

そして本校は教育目標に「気品のある生徒」「実力のある生徒」「健康の優れた生徒」を掲げています。

気品の意味を考えると、その対義語である粗野の反対として理解できます。粗野とは「言動があらっぽく、相手の感情を考慮に入れないので、人に嫌われがちな様子」とあります。

実力の意味は、「行動で示される力」であり、身に着けた知識や技能を実生活で活かすことを表します。

健康が優れるためには、睡眠と食事と運動を適度に摂るよう、規則正

しい生活を送ることが大切です。

以上を、これからの生活で心がけてください。

また、現在、大森第六中学校はユネスコスクールとして、SDGs（2030年までに持続可能な社会をつくるための目標）の達成に向けて、学び、活動しています。気候変動や、自然災害、そして戦争や紛争といった地球的な課題に向き合い、将来、持続可能な社会づくりの担い手となることを期待しています。

そして、教職員と2・3年生は、新入生の皆さん一人一人が、本校での学校生活が楽しいと思えるように応援します。

新入生保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。お子様は、中学校生活3年間の中で、少年期から青年期へと成長します。より健全な成長のためには、学校と家庭との連携が欠かせません。学校は情報発信に努めつつ、気軽に相談できる風土づくりを心がけて参ります。改めてご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、本来であれば日頃からご支援いただいている地域の方々を御来賓としてお招きするところですが、依然として猛威を振るう新型コロナウイルス感染症対策のため、ご参列いただけないことに遺憾の意をお示しして式辞といたします。」

クラス開き

新しいクラスになり、各教室で自己紹介を行いました。入っている部活や趣味、特技などを個性豊かに発表することができました。学校が始まって1週間、少しずつ友達の輪が広がってきています。



部活動説明会

4月11日(月)1年生に向け2,3年生が部活動の紹介を行いました。限られた時間の中で説明と実演をし、各部活アピールをしました。12日からは早速仮入部が始まります。1年生からは「早く部活に行きたい」2,3年からは「後輩に入ってほしい」との声が多く上がっています。



第76回 入学式

4月7日(木)、134名の新入生が本校に入学しました。中学生に期待と不安を抱えながら、生徒たちは自分のクラスの教室に入っていました。体育館で行われた入学式では、生徒たちは緊張した様子で歩いていましたが、呼名のときは元気のよい声で返事をする様子が見られました。それぞれの目標をもって、本校で楽しい学校生活を送ってほしいです。



新入生歓迎式

4月8日(金)の2校時に新入生歓迎会がリモートで行われました。生徒会のみなさんが時間をかけて丁寧に作った動画で、校内案内や委員会紹介が行われました。新入生は各クラスの電子黒板にくぎ付けになって見ていました。



生徒会長あいさつ



新入生の様子



2年生からの鉢花贈



新入生代表のことば